

歌詞データ定義書式

[書式]

@L<inst>:<str>

上記のような書式で定義します。定義位置は任意です。

<inst> には歌詞データ番号、もしくは歌詞データ名のいずれかが入ります。歌詞データ名を使う場合はダブルクォーテーションで括ってください。歌詞データ名には大文字と小文字の区別はありません。

続けてコロンの後が 1 行分の歌詞データとなります。歌詞データは SJIS で入力してください。

■記述例 1（歌詞データ番号を付ける場合）

```
@L0: 朝が来たら  
@L1: 昼が来て  
@L2: そんなもって  
@L3: 夜が来た  
  
W l1 r @L0 r @L1 r @L2 r @L3
```

■記述例 2（歌詞データ名を付ける場合）

```
@L"A1": 朝が来たら  
@L"B1": 昼が来て  
@L"Sabi1": そんなもって  
@L"Sabi2": 夜が来た  
  
W l1 r @L"A1" r @L"B1" r @L"Sabi1" r @L"Sabi2"
```

歌詞データ番号と歌詞データ名は混在可能です。

関連

[@L コマンド, ワークトラック書式](#)